

----- (はじまり) -----

タケシ「絶対にみんな行かないって...」

アスカ「どうしたの？頭かかえて」

タケシ「社員旅行の幹事になったんですけど、今のご時世、誰も社員旅行なんて行きたがらないじゃないですか」

アスカ「確か去年もアンケート取ったら行かないが圧倒的で中止になりかけたよね」

タケシ「自分は風邪を拗らせて去年は行かなかったんですけど、先輩は行ったんでしたっけ？」

アスカ「行ったよ。宴会でお酒飲み放題ってあったから」

タケシ「...。先輩って、意外に素直な行動しますよね」

アスカ「なにそれ、小ばかにしてるのかな？」

タケシ「あ、いえ、そんなつもりじゃ。ただ、先輩のように何か釣れる材料がある人だったらいいんですけど...。今年もアンケート取ると絶対に行かないが多いですよ」

アスカ「何かやっぱり馬鹿にされてる気がするわね。ま、いいわ。そんなときは選択肢を増やしてアンケートの結果を誘導するのよ」

タケシ「そんなことできるんですか？」

アスカ「簡単よ。YES(行く)、NO(行かない)ってやるからNOが増えるのよ」

タケシ「でも、仕方ないじゃないですか。みんな正直に書いてるんだし」

アスカ「そこで、こうするのよYESを3つに分けて...。YES#1、YES#2、YES#3のように条件を付けて選択肢を増やすの。NOは1つだけにしてね」

タケシ「え、それだけですか？具体的にはどうするんですか？」

アスカ「そうね。YES#1を絶対行きたい、YES#2を海外なら行きたい、YES#3を平日なら行きたいくらいにすれば。あ、NOの選択肢は絶対に行かないの一択ね」

：
(アンケート後)
：

タケシ「先輩、結果集まりましたよ。やっぱり、NOが一番じゃないですか」

YES#1:12人
YES#2:18人
YES#3:15人
NO!:25人

アスカ「まったく、よく見なさいよ。YES#1から#3まで足すといくらよ」

タケシ「あ、45人だ！」

アスカ「ほら、NO!が25人なのにYESは45人もいるじゃない。1.8倍よ」

タケシ「で、でもYES#3の平日の社員旅行なんて前例がないですよ。会社側と交渉してもダメそうだし、YES#2だって今の積立金じゃ海外なんが行けないでしょうし…」

アスカ「ふん。それが、何か？」

タケシ「え、良いんですか、それ。何か騙したような…」

アスカ「アンケートには海外(なら)ってあるし、平日(なら)って書いてあるじゃない。文言に間違いはないし、誰も騙してないわよ」

タケシ「えーっ。確かにそうですけど…。何か先輩の悪魔的な部分に取り入れられたよな…」

アスカ「せっかく、アイデア出してあげたのに、人聞きの悪いこと言わないでよ。それにどんなにYES側の選択肢を増やしてもダメな場合はダメなんだから」

タケシ「え！そうなんですか？」

アスカ「このデータ見てよ。消費税増税8%の街頭アンケートなんだけどさ」

YES#1:賛成
YES#2:仕方ない
YES#3:苦しい
NO! :もう無理ふざけんな

タケシ「YES#3は苦しいから導入には反対なのか、苦しいけど賛成なのか分かりませんね」

アスカ「そう。そこで結果を恣意的に解釈することを意図して、YES側とするよね。そうすると、YES側が3つに対してNO側は1つだけ。NOの分は悪いわよね。で、結果はこうなったわけ。YESを合計すると...」

YES#1:18

YES#2:37

YES#3:51

NO! :233

タケシ「えっと、YESを全部合計すると18+37+51で106です。NOは233ですね」

アスカ「でしょ。結局はNOがYESの2倍以上あるのよ。本当に嫌だったら恣意的なアンケートも通用しないって例ね」

タケシ「じゃ、今回の社内アンケートには恣意的なものはないんですね」

アスカ「それはどうかしら。私、社内の福利厚生向上委員なんだけど、その一環として社員旅行参加者率の向上があるのよね」

タケシ「ええーっ。アスカ先輩、やっぱり悪魔だ...」

----- (つづく) -----

Copyright(C) 2014 rpn hacks! All rights reserved